

羅針盤



進路だより No. 8

令和2年9月24日

◇家庭とクラスをつなぐ進路だよりは必ず保護者の方に見せてください。

9月 第2回進路希望調査結果

**公立普通科：約56%、国公立専門学科：約13%、
私立推薦または専願：約24%、定時通信制：10%**

9月の進路希望調査の松尾中3年生の第一希望の集計結果です。今の時点でも公立高校への進学を希望する人が多く、例年同様普通科の志向が強いです。その大きな流れとして、「近辺の公立高校の普通科を！」という人が多いように思います。ちなみに前期選抜と中期第1順位で希望数（普通科）が多かったのは、洛西（19名）、桂（16名）、北嵯峨（12名）、山城（7名）、乙訓、嵯峨野（6名）、西乙訓（5名）・紫野・鳥羽（3名）でした。

単独選抜になってから、それぞれの公立高校普通科も様々な独自性・特色を打ち出しています。それは、ここまでの見学会・説明会で理解してもらえたことと思います。普通科であってもいろいろな特色があります。いろいろな情報を整理し、とにかく「自分にとってもっとも適切な高校」を選ぶことが重要です。もちろん通学手段・時間なども大切な条件です。そして公立志望の人も「私立高校も自分の選択肢の中に入れておくこと」も必要です。今後、専願や推薦の場合あるいは併願の場合というように、自分なりに想定できる高校を見つけておくようにしましょう。

また私学については、京都学園（5名）・京都西山、京都学園、京都成章、花園、産大附属、外大西（3名）・明德、平安（2名）が複数の希望でした。今回は、多くの高校の希望があり、前年と比べ分散したという印象です。みんながいろいろな高校に目を向けてくれていることと思います。私学の独自の魅力をしっかり見極め、進路選択につなげてください。

そしていよいよ最終の進路選択の時（12月）が近づいてきました。来月の「進路相談会」・「第二回進路説明会」と、進路に関する行事が続きます。その中で、ここまでの情報を整理し、また家族をはじめ、いろいろな方からのアドバイスも参考に、決めてください。そして一番大事なこと、「自分で決めること」です。がんばりましょう。

◆第二回学習確認プログラムについて

10月9日（金）・12（月）の二日間で、第二回学習確認プログラムがあります。テストの最終日に、予習シートが配られました。定期考査Ⅱは終了しましたが、受験生のみなさんには、まったく気をゆるめることはできません。身近なところで次の目標を、そして2月の最終目標を見すえ、学習を進めてもらいたいと思います。特に今回の学習確認プログラムについては、全教科「三年間の総まとめ」の意味を持った内容となっています。事前の準備に全力を尽くし、今の自分の「テストで点をとる力」を確認してください。進路の方向性決定にも、一部参考にしていきたいと思います。がんばりましょう。

◆進路説明会・部活体験等について

先日配布されましたように、公立高校の合同説明会が、10/18（日）に行われます。本校は午後の割り当てとなっています。また公立・私立ともに、中学生対象の説明会等が、たくさん予定されています。積極的に参加して、自分の進路決定につなげるようにしてください。

